

「令和元年度神戸大学名谷保健科学賞」の 表彰を行いました

2020年10月28日

2020年10月9日及び21日、令和元年度神戸大学名谷保健科学賞の表彰を行い、龍野洋慶講師（令和元年度は助教）、井上裕行氏（2020.3 病態解析学領域博士後期課程修了）が受賞しました。

神戸大学名谷保健科学賞は、健康科学研究の進歩に寄与する優れた学術論文を発表した教員、研究員、学生を対象に授与するものであり、将来の保健学をリードする人材を育成することを目的としています。

本賞受賞者は、例年10月に開催されるホームカミングデイにおいて、教職員や卒業生に向けて受賞講演を行い、研究科長から表彰されますが、今年はCOVID-19の感染拡大によりホームカミングデイの通常開催が中止となり、研究科長室にて表彰を行いました。

受賞者：龍野洋慶

論文題目：Association between sleep, care burden, and related factors among family caregivers at home

掲載紙：Psychogeriatrics

受賞者：井上裕行

論文題目：Association between mean platelet volume in the pathogenesis of type 2 diabetes mellitus and diabetic macrovascular complications in Japanese patients

掲載紙：Journal of Diabetes Investigation



龍野洋慶講師（2020.10.21）



井上裕行氏（2020.10.9）